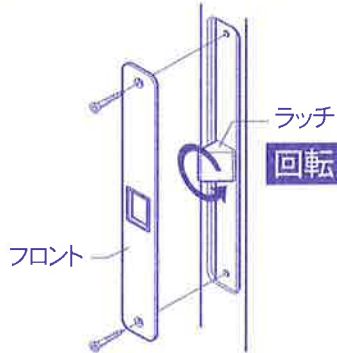
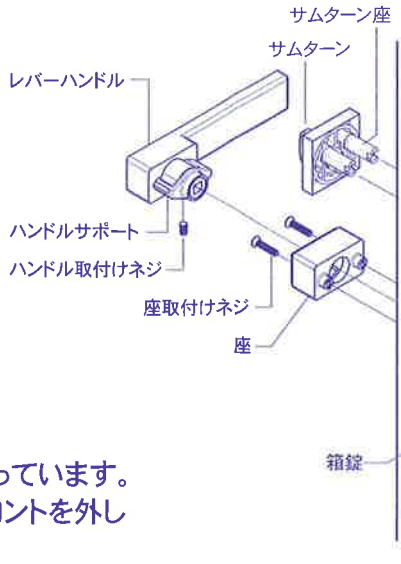


1 はじめに

箱錠のラッチの向きを確認します。レバーハンドル



箱錠のラッチは右吊元の向きになっています。左吊元として使用する場合、フロントを外しラッチを180°回転させてください。



**電動
ドライバー 使用厳禁**

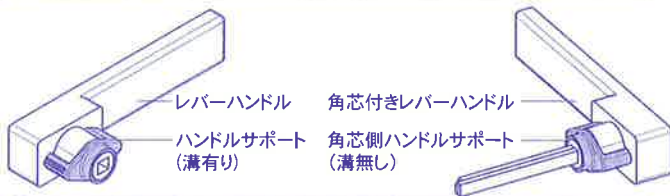
手回しドライバーをご使用下さい。



2 ハンドルの取付け

- ① ネジ筒付き座を箱錠のスロット穴に差込み、反対側の座を座取付けネジで仮固定する。
- ② 角芯付きレバーハンドルを角穴に差込み、反対側のハンドルを角芯に差込み、スムーズにレバーハンドルが作動することを確認する。

注意) レバーハンドルとハンドルサポートの組み合わせは決まっていますので、組み合わせが違くとハンドルが作動しません。

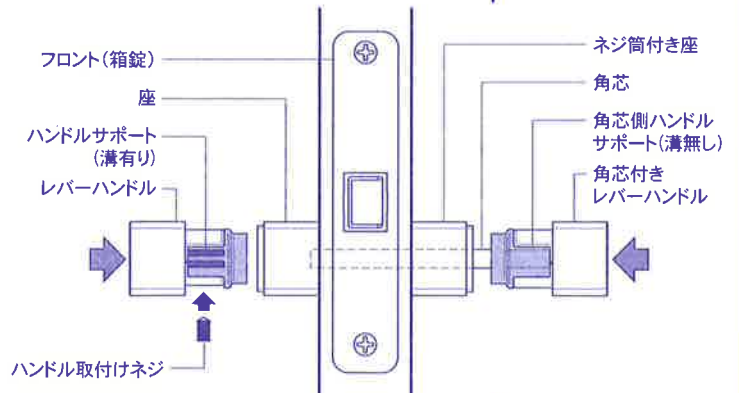
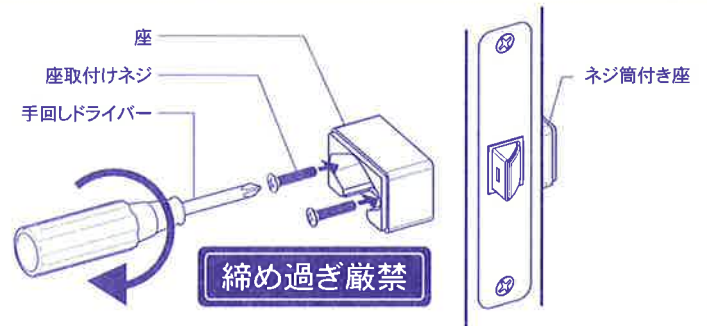


注意) 吊勝手に関わらず、フロントから見て必ず右側に角芯付きレバーハンドルを取付けします。

- ③ 一旦レバーハンドルを外し、座取付けネジを手回しドライバーで左右均等に増し締めし、座を固定する。

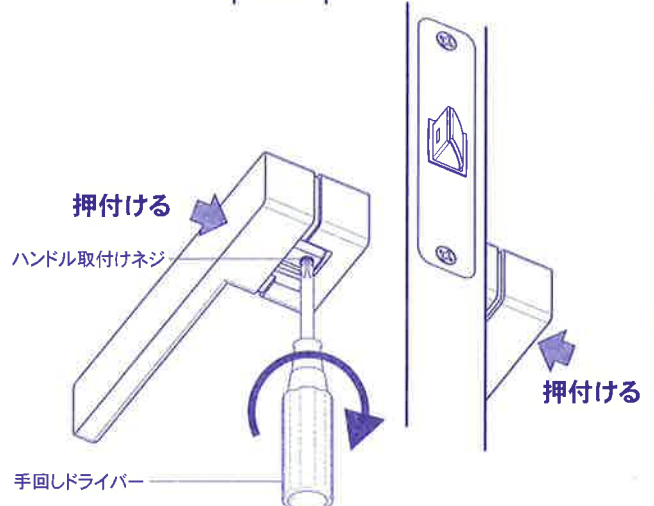
注意) 座のガタツキが無くなる所で締め付けを止めてください。締め過ぎると扉がへこみます。

- ④ 再度レバーハンドルを差込み、両側から押付けハンドル取付けネジを締め付けて固定する。



3 ハンドルの取外し

- ① ハンドル取付けネジを外して、レバーハンドルを外します。
- ② 座取付けネジを外して座を外します。



メンテナンス

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布、または化学ぞうきんでから拭きしてください。
- 落ちにくい汚れは、中性洗剤を薄めてかたく絞ったぞうきんでふき取り、その後乾いたやわらかい布でから拭きしてください。